



栗 山



学 校 だ よ り

学校運営協議会だより
校訓：誠実・自律・調和

令和3年11月22日

第7号

八王子市立浅川中学校



『感動、気づき』を本物にするために

～『けじめ』、『学び』、『仲間』、『感動』を常に意識して～

校長 市場 陽一郎

甲州街道沿いの銀杏並木も黄金色に染まり、秋の深まりを感じさせます。秋は様々な作物の収穫の季節です。学校でもこの時期は大きな収穫期を迎えます。人と人との関わりの中で認め合い、高め合うことを目標に掲げる本校にとって、まさに学びの収穫期となりました。

二学期最大の学校行事、『音楽祭』。J:COM ホールの舞台上で仲間と本気で歌う姿勢、実行委員や係生徒の働きを含め、今年度の音楽祭も思いが響き伝わる素晴らしいものとなりました。全ての生徒の笑顔や涙の中に達成感と充実感を感じることができました。音楽祭のステージや客席でのマナーは、誰かにやらされたものではなく、「自分たちのために」ということを意識した美しい行動の表れでした。本気で何かに取り組むためには主体的な自己規律（けじめ）や自律の心が必要であることを生徒自身が理解していました。

今回の音楽祭では多くの保護者や地域の皆様にアンケートに答えていただき、本校の生徒たちの頑張りを高く評価していただきました。「一年生の前向きな取り組み、迫力を増し大人の表現になってきた二年生。」「昼休み合唱団や吹奏楽部の心に残る合唱と合奏。」特に、「三年生のまとまりと意識の高さ、その歌声は私たち聴く者を感動させてくれた。」と。そこには上級生としての誇らしい姿があり、下級生たちは憧れを抱くと共に大きな刺激を受けたことでしょう。私のこれまでの経験ですが、仲間と共に創りあげる合唱、音楽祭を充実したものにできた学年は受験もクラスや学年の皆で乗り越えて行きました。これから進路決定に向かう三年生が、自信をもって自分の進路を切り拓いてくれることを願います。そして、その背中を見つめる下級生には、その三年生を超えていってくれることを期待したいと思います。

もう一つこの秋、二年生が取り組んだ福島移動教室でも大きな学びがありました。生徒たちは「命の大切さ」、「今ここで生きていることの奇跡への感謝」、「人の優しさ」などを福島の人々と触れ合う中で感じてきました。そして、多くの生徒がこれまでとは違う自分の感情に気づき、自らの成長を実感したのです。

これら素晴らしい音楽祭や福島移動教室での姿を本当の自分たちの姿にするために、日々の学校生活や家庭、地域の中で成長し続けてほしいと思います。学校行事の「真の成功」は、その行事を通して学んだことがその後の生徒自身の成長につながっているかどうかなのです。一人一人の生徒の、一步一步の成長が浅川中学校の成長なのです。「共に学び、もっと優しい学校」を目指す本校は、その歩みを止めることなく、成長し続ける学校でありたいと思います。この学校行事での感動や学びをエネルギーに変え、全校で『けじめ』、『学び』、『仲間』、『感動』を常に意識して教育活動を行ってまいります。



音楽祭：ホールに響く3年生の合唱



2年移動教室：浪江町ホープツーリズム

～福島移動教室を終えて～

第2学年主任 佐々木 淳子

コロナ禍後本校で初めての宿泊行事になった福島移動教室が11月4日(木)～6日(土)に行われました。今回移動教室の学習テーマは、「光と影 防災・減災学習」でした。

浅川中学校は地域の防災拠点として重要な役割を担っています。2年生には10年後、20年後地域を支えていく人材として、防災・減災意識を高く持ち、自分たちの緑豊かな町に誇りをもち、地域とともに生きていく人間に成長してほしいと考えています。そのために今福島で何が起こっているのか自分の目で見、肌で感じ、さまざまな事象を自分事として捉える経験をさせたいと考えました。

事前の準備もしっかり行い当日を迎えました。6月。福島⇄東京をリモートでつなぎ、ヒューマン(語り部)から「福島の今」についてワークショップをしていただきました。その話の中で生徒が衝撃を受けたのは、風評被害の大きさと除染された廃棄物は2045年までに福島県以外の日本のどこかに最終処分される事実でした。7月。原子力安全研究協会の山口拓允先生をお招きしました。事前に学校に寄せられた、放射線に関する質問に回答していただきました。また、生徒用にも教材を準備していただき、「放射線」についてご教授いただきました。9月。リモートで保護者の皆さんに事前説明会を実施しました。

秋晴れの素晴らしい天候に3日間とも恵まれ、存分に東北の秋を満喫し、多くの学びを体験できました。

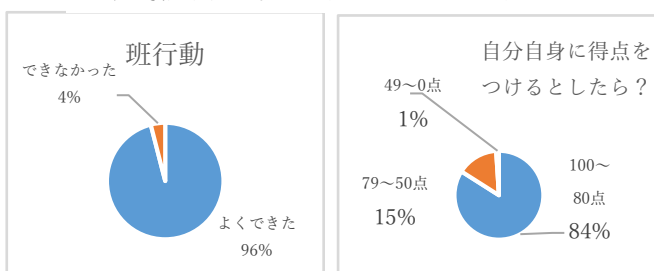
福島移動教室は2年生にとって、自分事として物事をとらえていくことの大切さ、家族・故郷に感謝し大切にできる気持ち、より良い未来を求め次世代に伝統や文化を残す責任があることに気づくことができた意義深いものになりました。この素晴らしい経験を得て2年生は浅川中学校の柱になれるよう、何事にも常に自分たちの最善を尽くします。そうして力を蓄えて3年生の進路決定時には自分の言葉で自分の経験を語ることでできる最上級生になります。

2年生を笑顔で迎え力強く生きている姿を見せてくださった福島で出会ったすべての方々に感謝します。

【実施後の生徒アンケートから】

- ・移動教室中他人と意見を交換して様々な視点から物事を考えられた。
- ・人を助ける仕事につきたいという思いが強くなった。
- ・災害なんて来ないと思わずに真面目に防災訓練に取り組む。
- ・「さすけなぶる」で学んだことは災害の時だけでなく普段も大切なことだ。
- ・リモートでしたが福島に行っている気持ちで集中できました。

福島移動教室後の生徒アンケート結果



請戸小学校“津波が来た時間に止まってしまった時計の前で”



さすけなぶる “課題解決型ワークショップでの話し合い”

閉校式のあいさつ

実行委員長 2年B組 生徒

皆さんこの三日間はどうでしたか。私はとても楽しかったです。

この移動教室まで、Fukushima50を見たり、お話を聞いたり、たくさんの学習をしてきました。福島移動教室のテーマソングの歌詞にある「たった100円を寄付するだけでも」という言葉を自分事して考えることができました。

私は福島を見わたして、命の尊さを改めて感じ、自分たちが生きていることは奇跡で当たり前ではないと思いました。

2日目の産業交流センターで、家族を目の前で亡くしたおじさんの写真を見たとき、表しきれないほどの辛い気持ちがこみ上げてきました。しかし、ハワイアンズの方々をはじめ、福島の方々はみんな優しく前を向いて明るく生きています。復興のためにがんばっている方々を見て、私も復興に少しでも協力したいと思いました。また、この福島移動教室で学び、感じたことが未来に、私たちの人生にきっと活きると思います。

皆さん、今回の移動教室で感じたことを忘れず生きていきましょう。



まなびの杜^{もり}あさかわ 《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第7回 学校運営協議会報告

日時：令和3年11月11日（木）19：00～ 被服室

1. 会長より 八王子市より『学校教育功労賞』を受賞し、11月1日全校朝会で表彰していただきました。音楽祭も無事終わり、良かったです。ありがとうございました。
2. 各部の報告
 - ① 評価部 第2回学校評価アンケートを12月に実施します。
 - ② 支援部 (1) 図書・家庭科支援ボランティア…継続して活動しています。
(2) Eステップ…行事が落ち着くまでお休みです。
(3) ボランティアへの年賀状…デザインを美術部21名より提供していただきました。
委員内で選考いたします。
 - ③ 総務部 (1) 生徒会役員との懇談会…11/30日（火）16：00～
(2) 部活紹介リーフレット…スナップ写真を増やし、リニューアルを考えています。
(全部活対象に、躍動感のあるスナップ写真が欲しい)
 - ④ 漢検担当 10/8（金）実施。11/11 結果届いています。今年度の漢検は終了です。
 - ⑤ 英検担当 次回 1/14（金）実施。申し込みは、12/2（木）・3（金）8：00～応接室
11/22（月）に案内配布予定。
大量の小銭の持ち込みに手数料がかかるため、集金後の入金方法を考えていく。
 - ⑥ 事務局 数検 11/13（土）に実施予定。受験者16名。
3. 学校の様子など
 - ① 学校長より
 - ・音楽祭無事終了しました。来年度は10/29(土)実施予定です。
 - ・2年生 福島移動教室に行きました。大きな学びとなりました。この経験を今後活かしていきます。
 - ・3年生 進路に向けて本格的に動き出しています。
 - ・1年生 1月下旬に都内巡りを予定しています。
 - ・学び合う授業の実践を続けていきます。
 - ・11/12日（金）に、研究授業を行います。（国語科 八重幡 理 教諭）
 - ② 生活指導主任より
 - ・制服の着こなしの指導をしました。標準服を臨機応変に着こなせるように伝えていきます。
4. 各学年より
 - ・1年生 初めての音楽祭が終わりました。2,3年生の歌を聴き、来年につなげる様子が見られました。
 - ・2年生 音楽祭を通して、成長を感じられた。新たなリーダーが育っています。
福島移動教室を通して、震災の被害を目の当たりにし、生徒たちも感じるものがありました。
 - ・3年生 音楽祭よく取り組んでいました。
三者面談を行いました。受験後の修学旅行を励みに、受験に向け取り組んでいきます。
5. 議題
 - ・学校評価アンケート…実施案の形で進めます。
 - ・生徒会と懇談会での議題→グラウンドが暗い、栗山の取り組み、部活動紹介リーフレット等
11/30(火)実施。

・次回の学校運営協議会 12/2（木） 19：00 被服室

～ 音楽祭を終えて ～ 教諭 金木真由美

コロナ禍での音楽祭開催につきまして、保護者の方々にはご理解、ご協力頂きありがとうございました。また PTA 役員の皆様には当日の受付、誘導などのご協力、感謝申し上げます。今年度は特別審査委員として古江英美先生をお迎え審査をして頂きました。講評で「弱い音まで遠くまで届く合唱ができることは素晴らしい」とお褒めの言葉を頂きました。それは強弱、響き、ハーモニー、表現などの工夫を一人一人が意識し最後まであきらめずに合唱を作り上げようとしたからだと思います。「We are 最響」のスローガンの通り、素晴らしい合唱を会場いっぱいに響かせてくれました。感動をありがとう。



最優秀賞

1年生の部 1年C組

課題曲：『 Let's Search For Tomorrow 』

自由曲：『 僕らの奇跡 』

2年生の部 2年D組

課題曲：『 春に 』

自由曲：『 生きている証 』

3年生の部 3年C組

課題曲：『 大地讃頌 』(カンタータ「土の歌」から)

自由曲：『 Cantare 』



最優秀 伴奏者賞

1年C組

課題曲：『 Let's Search For Tomorrow 』

2年C組

自由曲：『 君とみた海 』

3年B組

自由曲：『 結 』

3年D組

課題曲：『 大地讃頌 』(カンタータ「土の歌」から)

最優秀 指揮者賞

2年A組

自由曲：『 心の瞳 』

3年B組

自由曲：『 結 』

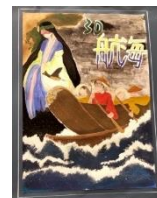
最優秀 イメージ画賞

1年A組

2年A組

3年C組

3年D組



11・12月の予定

11月23日(祝) 勤労感謝の日

25日(木) ⑤カット

29日(月) 生徒会朝礼

30日(火) 2・3年貧血検査(希望者)

2年職業講話⑤⑥

12月3日(金) 三者面談(～10日) ④⑤カット

6日(月) 全校朝礼 ②③カット

7日(火) 2年高校説明会

1・2年保護者会 ⑤⑥カット

8日(金) あいさつ運動 ②カット

9日(木) ①②カット

10日(金) ②③カット

15日(水) 私立入試相談日

16日(木) 委員会 ⑤カット

20日(月) 生徒会朝礼

22日(水) 学校と家庭の連携推進事業
⑤カット

23日(木) 大掃除 ③④カット

24日(金) 終業式 ④⑤⑥カット

いじめの研修

25日(土) 冬季休業日始

問合せ先 浅川中学校職員室

電話：(042) 661-0148

FAX：(042) 667-5408

E-mail askwj@hachioji-school.ed.jp